

学校便り 上美生

第9号



「1年を締めくくり、新たな出発を！」

小学校HPのQRコードです



～終わりは始まり～

芽室町立上美生小学校
校長 岸 研吾

厳寒の日が続く、本格的な冬の到来を実感する今日この頃、路面の凍結に車の運転も緊張の連続で、体の強張りや格闘する毎日です。嵐山から上美生の間はまるで別世界で、今更ながらスキー場があるのも当然なことと納得している次第です。

さて、約1ヶ月に及ぶサッカー1杯が閉幕しました。連日の熱戦も終わってしまえばあつという間の出来事です。この後は、4年後の本大会に向けて各国・各選手が照準を定めて準備に入っていくことになるのでしょう。イギリスの詩人・劇作家であるT.S.エリオットの言葉に「私たちが始まりと呼ぶものは、実は終わりであることもある。そして終わることは始めることでもある。最終地点とは出発点である。」というものがあります。サッカーを例にあげましたが、私たちの日常生活においても「終わりは始まり」ということがたくさん溢れています。学校の教育活動はまさにその連続です。一つの単元学習が終わったら次の単元。1学期が終わったら2学期。1年生が終わったら2年生。・・・。時間軸で捉えるだけでなく、成長（育ち）の過程なども同様。首が座る。寝返り。ハイハイ。つかまり立ち。よちよち歩き。・・・。時代の変化や世代交代なども、終わりは始まりと捉えることができるのでしょね。

先日、Chromebookを子どもたちが毎日持ち帰

り、使用の習慣化に向けて「健康観察・出勤確認」のデジタル化を3学期から実施していきたい旨の案内をさせていただきました。他にも、目的はありますが、この先、子どもたちが生きていく社会において、デジタル化はさらに進んでいきます。デジタル教科書の導入もされます。アナログへの逆行はまず考えられないです。今後、授業のあり方だけではなく、Google formsを活用した保護者アンケートやホームページを活用した情報発信など、これまで少しずつ進化させてきたことを継続進化させつつ、フレキシビリティ（柔軟性）・アジリティ（機敏性）を意識し、より良い方法がないか模索していきたいと考えています。保護者・地域の皆様にとっても、利便性の高まる方法を検討したいと思っていますので、何かとご理解とご協力をいただくこともあろうかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

今年も、新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中ではありましたが、皆様方には本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。今年も残りわずか。2022年（寅年）が終れば、2023年（卯年）の始まり。新たな年を迎える前に、しっかりと今年の締めくくりとして、新たな目標を立てて新年を迎えたいものです。

来年が皆様にとって良い年でありますように。

学校教育目標

○よく学びよく考える子ども（知）：自主・自律 ○なかよくし助け合う子ども（徳）：友愛・協働
○進んで取り組みやりぬく子ども（体）：主体・忍耐 ○いつも明るく元気な子ども（情）：奉仕・貢献

1月の行事予定

- 1日（日）元旦
- 2日（月）年始休日
- 3日（火）年始休日
- 18日（水）3学期始業式
- 19日（木）児童会 義務教育指導監訪問9：15～
- 20日（金）職員会議 町校長会議
- 23日（月）集団下校訓練（バス乗車指導）
- 24日（火）町教頭会議
- 26日（木）朝会（遊び集会）児童会
- 27日（金）ST来校 研修日
- 30日（月）分掌会議
- 31日（金）研修日

※新型コロナウイルスの感染状況によって、行事予定が変更になる事もあります。

児童会の様子



欠席連絡・健康観察のICT化について

3学期から毎日のタブレット持ち帰り実施により、小・中合同によるGoogle formsを利用した欠席連絡・健康観察を試験的に実施・運用していきます。児童生徒のタブレット利用の習慣化、小中学校の情報共有の迅速化、経費・資源の削減、働き方改革が主なねらいです。感染症等のまん延防止にも役立てていきたいと考えております。なお、欠席連絡につきましては、引き続き電話連絡も可能であり、保護者の都合に合わせて対応していただければと考えています。ご理解とご協力の程、よろしくをお願いいたします。

編集後記

教頭 喜多 徹

いよいよ明日から子どもたちにとって待ちに待った冬休みとなります。日頃できないことを思いっきり楽しんでほしいと思います。そしてクリスマス、お正月とイベントも盛りだくさん。ぜひ、この時期に家族との時間を大切にしてほしいと思います。自分はいつも冬休み、体重が増えてしまうので、食べ過ぎに注意したいと思っています。（笑）



授業参観、ありがとうございました！！

12月7日（水）に授業参観日がありました。低学年は総合の授業で、町探検（帯広）に行って調べた内容を大型掲示装置を使いながら発表しました。中学年は道徳の授業で、「命の大切さ」「一人一人が命を受け継いでいる大切な存在である」ことを気づかされた授業でした。高学年は算数の授業「面積」「順列」で、教師がファシリテータとなり、子どもたち主体で、自らが考え、仲間と学び合う授業でした。保護者の方々にも日常の授業風景を見ていただき、よかったと思います。保護者の皆様、お忙しい中、小学校に足を運んでいただき、ありがとうございました。



＜案内＞子ども相談支援センターについて

明日から冬季休業がスタートします。冬休みは学校を離れて、家庭や地域の中で、自主的・自律的に生きる力を身につける良い機会ですが、新型コロナウイルス感染症対策に伴う生活環境の変化等、様々な不安や悩みもあるかと思います。北海道教育委員会では、子ども相談支援センター（24時間）（0120 - 3882 - 56）、24時間子供SOSダイヤル（0120 - 0 - 78310）を開設しておりますので、お知りおき下さい。

4年生、百年記念館に行ってきました！！

12月15日（木）4年生がアイヌの歴史・文化と十勝の開拓の歴史を学びに帯広百年記念館へ行ってきました。昔、アイヌの人たちが使っていた衣服、狩りに使用していた道具等がおりてあり、学芸員の方が丁寧に教えてくれました。学びを深める意味で、充実した見学となりました。



図書委員会による本の読み聞かせを行いました！！

12月13日（火）の朝の時間に、図書委員会による本の読み聞かせを実施しました。いつも毎週木曜日、学習支援ボランティアの皆さんに読み聞かせを行ってっていますが、図書委員が行うのもいいなと思いました。このような機会を通じて、もっと本に興味をもってくれたらと思います。

